

活動内容	〈題〉 学級名 <u>上田小学校家庭教育学級</u> 学級担当者 <u>近藤 千織</u>
------	---

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 上田小学校 PTA 会員
- ・ 学級の運営組織 PTA 三役
- ・ 学習のねらい、重点 PTA 会員各々が、子ども達に関わる際に助けになるような学びを行う。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1	10月11日 (水)	人が育つということ ～発達障害は発達します～	未来の風せいわ病院理事長 智田文徳先生	30人
	午後1時～2時半	内 容 発達障害の子ども達がどのような物事の捉え方をするのか、また物事がどのように見えるのかについて、更には「愛着障害」についてもお話いただいた。	感 想 等 『障害』という言葉にどうしても暗い、マイナスのイメージを抱きがちだが、『障害』は決してマイナスだけではなく特性なのだと思再認識した」等、偏見が正されたに留まらず新たな理解が与えられる経験をしたという感想が多数挙げられた。	
2	日 時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
		内 容	感 想 等	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあつて工夫したこと

- ・ 学校にも頻繁に足を運び、先生方や子ども達の様子を見ている三役が主催者になったことで、より PTA 会員のニーズに合った内容の講演を行うことができたように思う。

(2) 今後の課題

- ・ 共働き、またシングルで子育てをする保護者が多くなり、昼間の時間に講演会を開催しても参加出来ない状況になっている。
- ・ 昨年 PTA の組織改革をし、今年度から講演会を企画していた教養部がなくなり、PTA 主催の講演会を PTA 三役が企画するようになったが、三役の負担が大きくなり、来年度以降も今年度と同じように家庭教育学級を運営できるかどうか不安である。
- ・ 先生方にも聞いていただきたい内容であった（先生たちにとっても、子どもを理解する上で助けになる内容であったと思う）が、お忙しくて結局参加されたのは校長・副校長先生の二名だけであったのが残念。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関する事等

- ・ 自分の学校に講師に来ていただく、という機会はとても貴重でぜひとも続けたい、という思いはあるものの、上記「今後の課題」に書いたように、現状としては開催が難しくなっていくと思う。市 P、県 P、また他団体主催の講演会にも、良いものがたくさんあるので、今後はそういった外部主催の講演会の情報を得て、上田小学校 PTA 会員に積極的に宣伝し、参加を促すような役割を三役がしていくのが良いのではないかと、という話し合いをしている。